

葬祭法要システム

”葬祭業界”は現在非常に注目を集めている産業蓄積したデータを活用し、顧客の囲い込みと葬祭・法要業務の効率化を行います。

葬祭・法要のシステム管理による効率化

当家登録により、故人のご家族の情報を管理し
問い合わせや、葬儀式などの
履歴管理を行うことができます。
葬儀受注、葬儀施行の登録・管理を行い
葬儀施行商品の管理も行います。
単品商品の販売管理です。当家以外の
花環等単品の販売の登録・管理を行います。
入金の入力を効率的に行います。

葬儀受付入力(基本情報) 印刷モード:

故人情報からの抽出条件

抽出

氏名
カナ氏名
個人番号

会員区分: 会員 / 非会員

受付番号: 個人番号

死亡日: 時 分
葬儀日: 時 分
葬儀出棺: 時 分
通夜式: 時 分
告別式: 時 分
火葬場: 抽出
見舞担当: 抽出
施行担当: 抽出
当日埋葬: 無 / 新聞掲載: 無

死亡場所
出棺: 時 分
火葬: 時 分
依頼: 時 分
病院長: 時 分
自宅葬: 時 分
飾り付け: 時 分
寺院宗派: 備考

ESC F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12
終了 使用者 クリア 次頁

葬祭受付画面

迅速な予約業務を実現

葬祭・法要の予約を行います。

法要予約登録入力 印刷モード:

故人(父) 姓 太郎 名 殿 大正 5年 2月11日生 喪主 情報 一部 様

法要受付番号: 00000001 個人番号: 00000079 死亡日時: 平成14年 9月 6日 07時 00分

受付日時: 平成15年 9月 6日 00時 00分 フロント: 000068 抽出

葬祭: 01 一周忌 契約担当: 000079 抽出

施行予定日: 平成15年 9月 6日 司会: 抽出

施行日: 平成15年 9月 6日 接客担当: 抽出

開始: 11時 30分 終了: 13時 30分 抽出

予定人数: 30 確認人数: 30 抽出

会場: 01 蔵河 抽出

申込人氏名: 情報 一部 抽出

電話・携帯: 抽出

会員区分: 会員 / 非会員 会員番号: 抽出

故人続柄: 01 父 入金割割計: 10,000 抽出

葬祭有無: 有無 / 無し 仏壇区分: 抽出

借葬有無: 有無 / 無し 葬祭有無: 有無 / 無し 抽出

バス行程: 抽出

ESC F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12
前頁 使用者 全クリア クリア 行削除 登録

法要予約登録入力(明細) 印刷モード:

故人(父) 情報 太郎 殿 大正 5年 2月11日生 喪主 情報 一部 様

法要受付番号: 00000001 個人番号: 00000079 会員区分: 父 名義 / 非名義

1件後の商品名が表示されます。

品番	商品名	数量	売上単価	会員別引	割引	売上金額	仕入単価	備考
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

商品セット: セットを追加する 売上金額: 0 調整値引: 0

売上区分: 売上 消費税: 0

商品CD: 商品名 数量 売上単価 会員別引 値引 請求金額: 0

備考: 仕入単価: 0

仕入先: 在庫数量: 0 行追加

ESC F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12
前頁 使用者 全クリア クリア 行削除 登録

法要予約画面



機能・概要

● 当家情報及び故人情報の管理

故人情報で履歴を管理することにより、お客様への更なるサービスの向上と次の営業展開が図れます。
葬儀入力後には次の法要予定日を把握することができます。
また、故人の家族を登録することによって一度ご利用頂いたお客様の世帯を把握でき営業活動にもご活用いただけます。

● 施行商品の迅速な入力

通常、葬祭施行時には膨大な量の施行商品が必要となり、それらすべての入力を行わなければなりません。
当システムでは事前にマスタメンテナンスで商品セットの基本パターンを登録しておく事により、
葬祭・法要の商品登録時に一括で複数商品の入力が行えます。
商品セットの入力後に個別の商品を追加・削除できるので入力の手間が減らせます。

● 互助会システムとの連携

弊社製品である互助会システムとの連携を図り、お客様に対してきめ細かなサービスを実現できます。
互助会員の故人情報登録の場合、互助会データから住所などを読み込みをおこなえるため入力作業の軽減が図れます。
また、互助会費の後掛け金を葬儀請求書に印字することが可能となります。
今後開発の予定されている婚礼システムを合わせるとシステム連携によるERP化でさらなるデータの一元管理が図れます。

● 他社パッケージとの連動

当システムは、単体でも稼動可能ですが、さらに他社パッケージとの連携により、お客様においては販売管理や在庫管理、財務会計への連動を網羅したトータルシステムの実現が可能です。

お問い合わせ

株式会社 **福島情報処理センター**

ソリューション営業部

TEL 024-923-2116

FAX 024-938-6762